



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2023年2月28日22号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

学校でのマスク着用の考え方の見直しについて

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策に御協力をいただきありがとうございます。

さて、令和5年2月10日、国の新型コロナウイルス感染症対策本部において「マスク着用の考え方の見直し等について」が決定されるとともに、その基本的対処方針が変更されました。これを受け千葉県でも新型コロナウイルス感染症対策本部会議において令和5年3月13日以降の千葉県における対策の内容が決まり、多古町教育委員会から学校に以下の内容で通知がありました。

- 1 マスクの着用について、行政が一律にルールとして求めるのではなく個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人に委ねる。
- 2 各個人のマスクの着用の判断に資するよう、マスクの着用が効果的である場面などを示し、一定の場合にはマスクの着用を推奨する。

しかし、国の通知文では、学校におけるマスク着用の考え方の見直しについては、令和5年4月1日から適用すると明記されました。つまり、以下のようなずれが生じています。

- ・国民、県民の適用期日……令和5年3月13日から
- ・学校の適用期日……………令和5年4月 1日から

そこで、本校でも令和5年3月31日までは、従来どおりの基準に則った「マスクの着用」の方針となります。もちろん学校以外では、国や県の方針で差し支えありません。

また、卒業式におけるマスクの取扱いについては、国より以下の取扱いを求められていますので、それに則って実施をいたします。

- ①児童・教職員は式全体を通じてマスクを外すことを基本とする。
 - ②来賓・保護者等はマスクを着用する。
 - ③国歌・校歌等の斉唱、合唱や呼びかけは、マスクを着用する。
- *事情（不安や着用希望等）により、マスクの脱着については個に応じた対応を行う。

以上、本校における国や県の方針を受けての基本方針となりますので、御理解いただけますようお願い申し上げます。

何かご不明な点がありましたら、学校までご連絡ください。

※学校日より「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



各種検定 参加人数が増えてきました！



今年度は、本校で各種検定を行っています。具体的には、2年生は「九九検定」、4年生は「都道府県検定」、そして6年生は「歴史検定」です。

2年生の「九九検定」は、学級でかけ算九九の暗唱を何度も繰り返し、すらすら唱えられるようになるまで練習し、担任の前でテストを行います。それに合格すれば、校長室に来て検定を行います。校長先生からランダムにかけ算九九を質問され、それに素早く答えていくというものです。1問間違ひまで許されますが、2問間違ひると出直しになり、次の日以降の検定になります。2月末日現在で、『九九名人の認定書』を授与された児童は、46人になりました。残り1か月です。全員が認定書をもらえることを願っています。

4年生の「都道府県検定」は、昨年度から始まりました。昨年度は、1級合格者は1名のみでした。検定問題としては、位置を答える問題や都道府県庁所在地を答える問題、形、都道府県の特長などを答える問題となっています。2月末日現在、1級が1名、2級が5名合格しています。

6年生の「歴史検定」は、今年度から始まりました。1級から6級まであり各時代の出来事や人物を答えるものとなっています。2月末日現在3級が1名、4級が3名、5級が24名合格しています。

これらの検定は、自主的に学習して取り組むもので、必ず参加しなければならないものではありません。しかし、2月に入り検定を受ける人数は、増えています。この検定を機会に家庭学習の習慣が身に付けられればと考えています。保護者の皆様も声掛けをお願いします。

3月の予定

- 1日(水) 学年末PTA集会、5年祖父母学級、特別日課5時限
- 3日(金) 6年生を送る会、特別日課4時限
- 6日(月) 特別日課4時限、6年生ワックスがけ
- 7日(火) 特別日課4時限
- 14日(火) 創立記念式典
- 17日(金) 卒業証書授与式
- 20日(月) 特別日課5時限
- 21日(火) 春分の日
- 22日(水) 特別日課4時限、地区児童会
- 23日(木) 特別日課4時限
- 24日(金) 修了式・特別日課3時限
- 25日(土) 学年末休業
- 28日(火) 離任式(午後予定)

